

Nagoya Noh Theater  
July 2017

平成29年

7月2日(日)

14:00開演 (13:30開場)

◆解説「景清」について/長田 暲◆

前売券発売4月28日(金)

能

「**景清**」(喜多流)  
シテ 長田 暲

狂言

「**井杭**」(和泉流)  
シテ 鹿島 俊裕

## 名古屋能楽堂 開館20周年記念

【能楽師が20周年におくる能・狂言20番】

地謡に背中を押されて舞う。六十過ぎてそれに気が付いた。

それまでは、一生懸命自分が舞って引っ張って  
いこうと考えていた。そうじゃない。囃子の音、  
地謡に押されて自分は漂っているんだと、それが  
本当の芸じゃないかと思うようになった。  
師匠の喜多六平太先生も、大島久見先生も  
おっしゃっていた。「能っていうものが少し判り  
かけてきた。そうしたら、もう身体が動かなくな  
ってきたんだよ」って、まさに同じような心境  
になりつつある。最後に師を想いつつ、この曲  
を舞ってみたい。

【長田 暲 喜多流シテ方】

### ご来場の方に抽選で素敵なプレゼント!

本公演にご来場の方の中から抽選で10名様に能楽グッズを  
プレゼントします。

※ご入場の際にお配りするプレゼントに応募券(ご来場の時刻は休憩終了  
まで)が入っておりますのでご確認ください。

# 名古屋能楽堂 七月定例公演 市民能楽セミナー



写真提供：杉浦賢次



\*七月定例公演は「市民能楽セミナー」として通常の  
 定例公演に比べ低料金で、解附付きとなっています。



◆解説 全巻から年巻 藤千代  
 『景清』について 長田 曉

狂言 井杭 (和泉流)

シテ 井杭 鹿島 俊裕  
 アド 算置 佐藤 友彦  
 フド 何某 今枝 郁雄  
 後見 井上松次郎

能 景清 (言多逸)

シテ 景清 長田 駿  
 フシ 人丸 松井 俊介  
 フキ 里人 飯富 雅介  
 フキツ 從者 橋本 幸  
 笛 大野 誠  
 小鼓 後藤嘉津幸  
 大鼓 河村総一郎  
 長田 郷  
 後見 高林白牛口二  
 平塚 昭子

地謡 福田 勝 粟谷 浩之  
 高林 昌司 大村 定  
 佐藤 寛泰 大島 政充  
 伊藤 英毅 高林 呻二

【イヤホンガイド】  
 (午後四時四十分頃終了予定)

日本語 / 中尾薫  
 (大阪大学大学院文学部研究科准教授)

英語 / 藤江さおり (通訳ガイド)

◆観劇後  
 展示室での書画コーナー 長田 曉

◆狂言解説「井杭」(いん)

井杭という名の男は、日ごろ世話になっている檀那にいつも戯れに頭を叩かれるのが嫌で清水の親世音にこの事を祈願すると「頭巾」を授かります。この頭巾を持って檀那のもとを訪ね目の前で被ってみると、不思議なことに姿が消えます。驚いた檀那は、偶々通りかかった算置(一占師)を呼んで居場所を占わせますが…。

中世でも考えられた元祖透明人間のファンタジー。井杭と算置の知恵比べ・駆け引きが見どころです。  
 また井杭役は子どもが演じる事も多く、無邪気で悪戯心をくすぐる作品でもあります。  
 (井上菊次郎)

◆能解説「景清」(かげきよ)

平家方の勇猛な武将であった源七兵衛景清(シテ)は、平家没落の後、日向の国宮崎の、海に近い山陰で盲目の乞食となって生きていた。そこへ景清の娘人丸(フシ)が同伴の男(フキツ)をともなって、鎌倉から戻る父を尋ねて下向してくる。この人丸は尾張の熱田で生まれ、景清によって鎌倉亀ヶ江が谷の長に預けられていた娘であった。

景清は娘に会うことを避けようとしたが、里人(フキ)のはからいによって親子は再会を果たす。景清は娘の所望によって、屋島での武勇物語を語り、死後の回向を頼んで、この親子はこの世での永遠の離別を覚悟して、娘は去っていく。

この能における景清は老い衰えた体象にしてしかも盲目でありながら、なお凛然とした風貌を持つ。  
 屋島の合戦での武勇物語とは…

時は寿永三年の春、平家は船、源氏は陸に陣を張った。能登の守義経は、常に平家に戦いの利がなかったのは、義経の計略の故であるから、何としても義経を討ちたいと思っていた。景清は命を捨てて義経を討とうと思いついた。刀をひらめかして切つてかかると源氏の兵は四方へはたきまわつた。三保の谷の四郎と組みあつて彼の背をつかみ「スイヤ」と引つ張ると背の「しろこ」はちぎれ、三保の谷は遠ざかり、ふり返って「汝の腕は何と強いのか」と言つたので、景清は「お前の首の骨が強いのだ」と言つて互いに笑ひ引き分けた。

源平時代の「いくさ」は先ず名乗り合つて一対一で腕つのが名を重んじる武士のならわしであった。  
 (泉 喜之)

七月定例公演事前学習講座  
 6月17日(土) 14:00~15:30

[受講チケット] 七月定例公演とのセット券500円、一般券1,000円 ほか  
 ◆能「景清」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。

チケット料金(税込)	指定 Reserved	自由 Non reserved plus ¥500 on the day
		一般 Adult
前売 Advance sale	3,100円	1,100円

\*当日券は自由席のみ500円増となります。  
 \*事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方は1割引  
 (名古屋能楽堂・名古屋文化振興事業団チケットガイド・事業団施設窓口の前売のみ)  
 \*上演中の写真撮影・ビデオ撮影・録音は、事前に許可を受けた方以外はご遠慮下さい。\*未就学児のご入場はお断りいたします。

前売券取扱所 Ticket Office  
 名古屋能楽堂 / TEL.052-231-0088  
 名古屋文化振興事業団チケットガイド / TEL.052-249-9387  
 (平日9:00~17:00 / チケット販売可)  
 \*名古屋文化振興事業団が推進する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。  
 中京テレビ事業 / TEL.052-957-3333  
 栄プレチケ92 / TEL.052-953-0777  
 チケットぴあ / TEL.0570-02-9999 (Pコード 458-486)  
 \*お近くのセブンイレブン・サークルKサンクスでもお買い求めいただけます。  
 \*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも1割引きます。(名古屋能楽堂取扱いのみ)  
 To visitors who bring their passports or the likes which prove respective foreign nationalities, advance/day tickets are available at a 10% discount. (at Nagoya Noh Theater only)  
 ●イヤホンガイド 演能の解説が聞ける受信機を無料でお貸しします。(日本語/英語) Noh performance Guide / Rent-free for a wireless headset (Japanese/English)

